

非自動はかり－性能要件及び試験方法－
第 3 部：分銅及びおもり－取引又は証明用

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
附属書 JA	JA.2.2 a)	手動天びん以外の非自動はかりは、標準器及び検定を受ける分銅又はおもりのそれぞれを計量し、次の式によって器差を算出し、検定公差と比較する。 $E=I-Q$ ここに、E：器差 Q：標準器の計量値 I：分銅又はおもりの計量値	手動天びん以外の非自動はかりは、標準器と受検器（検定を受ける分銅又は検定を受けるおもり）との比較から受検器の真実の量を求める。さらに、次の式によって器差を算出し、検定公差と比較する。 $E=I-Q$ ここに、E：器差 I：検定を受ける分銅の表す量又は検定を受けるおもりの質量 Q：検定を受ける分銅又はおもりの真実の量

平成 21 年 4 月 1 日作成